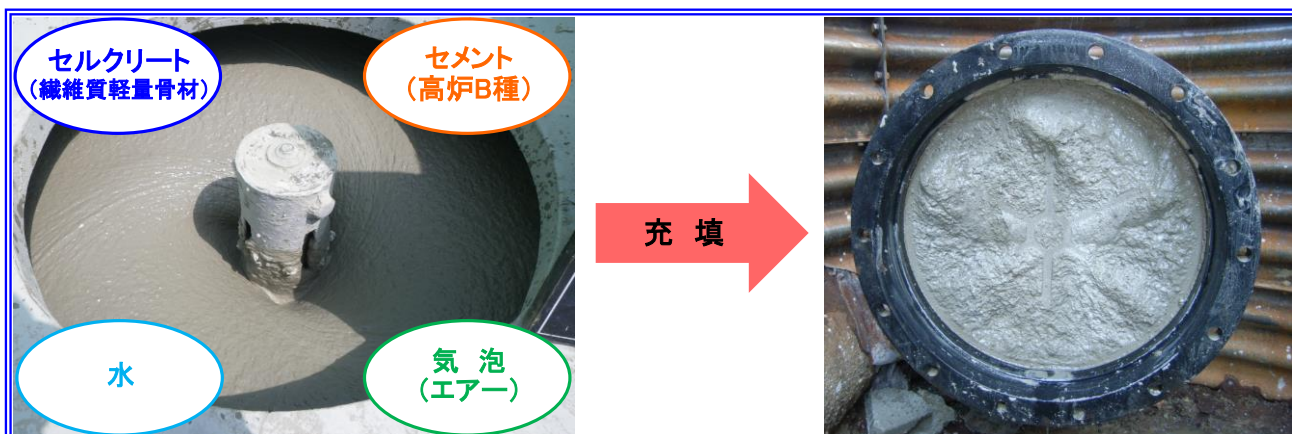


# セルクリート®工法

確実な充填工事

『セルクリート工法』は、「セルクリート(繊維質軽量骨材)」を細骨材とした「発泡モルタル」による新しいタイプの『充填工法』です。



『セルクリート工法』の注入材料は、繊維質混和材と独立気泡との相乗効果による次のような特性があります。

- 【 耐水性 】 水に対する分離抵抗が強く、濁水の発生が少ない。
- 【 安定性 】 ブリージング、気泡の消滅が少なく、硬化後の空隙が発生しにくい。
- 【 施工性 】 流動性に優れ、圧送に高い注入圧力を必要とせず、長距離施工が可能。

『セルクリート工法』はこのような特性を生かし、在来工法では困難とされていた「滞留水のある空隙」「長距離スパンの管渠」等の充填工事について、ご満足のいく結果をお約束いたします。

## 注入充填工事の革命

一般社団法人

セルクリート工法研究会

事務局 〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目11番 光徳ビル 3F 303号室  
株式会社 テクノクリート 内

TEL : 03-5341-4318 FAX : 03-5341-4317  
HP : <http://www.cellcrete.jp/> E-mail : [info@cellcrete.jp](mailto:info@cellcrete.jp)

# 不要管渠への確実な注入充填なら 『セルクリート工法』にお任せください。

「セルクリート工法」は、これまでの「エアミルク」「エアモルタル」が抱えていた問題点を解決した理想的な充填工法です。

セルクリート骨材の特許技術：「充填用モルタルの骨材及びその製造方法」 特許 第4994492号

セルクリート工法の特許技術：「充填材及びその製造方法、並びにこの充填材を用いた充填工法」 特許 第4977818号

## 〔 確かな品質 〕

### 「セルクリート工法」と在来工法との比較

滞留水のある管内 注入実験結果

#### セルクリート



- ・ブリージングの発生が無い  
ため均一の密度を保つ。
- ・水との接触による材料分離、  
気泡の消滅は見られない。

#### エアモルタル



- ・材料分離、気泡の減少による  
材料沈下が起こり、上部  
に空洞が出来ている。
- ・骨材の沈降が見られる。

#### エアミルク



- ・注入材料が水より軽いため  
下部に著しい空洞が生じる。
- ・気泡の減少による上部の空  
洞の発生が見られる。

## 〔 優れた施工性 〕

- ◎ 車上式プラントの場合の施工は、攪拌・注入設備一式を組み込んだ、車両により行います。設備の設置撤去作業が簡略化されるため、作業帯の即日開放が可能です。また、充填量の多い場合は定置式プラントにより1日300m<sup>3</sup>の施工が可能です。

- ◎ 注入材は、時間経過にともなう材料特性の変化が極めて少なく、流動性を長時間保持します。これにより、1000m以上の圧送が可能であり、離れた箇所への注入、長スパンの管充填を確実に施工することが出来ます。

車上プラント攪拌・注入設備



プラント車配置状況



路上注入設備



吐出口注入材到達確認



# 目 次

1. セルクリート工法の概要	・・・・・・・・ P - 1
2. セルクリート工法の特 セルクリート工法標準仕様 セルクリート工法による満水管内の充填	・・・・・・・・ P - 2
3. セルクリート工法の施工手順 施工フロー	・・・・・・・・ P - 6
4. セルクリート工法の施工性 注入充填設備汎用機 1.0m <sup>3</sup> 練り車上プラント 大規模充填工事専用注入設備 2.0m <sup>3</sup> 練り定置式プラント	・・・・・・・・ P - 7
5. 施工管理について	・・・・・・・・ P - 9
6. 施工実績 施工実績表（直近5年 平成30年度以降） 施工事例紹介	・・・・・・・・ P - 11

## 1. セルクリート工法の概要

**セルクリート工法**とは、セルクリート（繊維質軽量骨材）、セメント、独立気泡、及び水からなる発泡モルタルを使用した充填工法です。

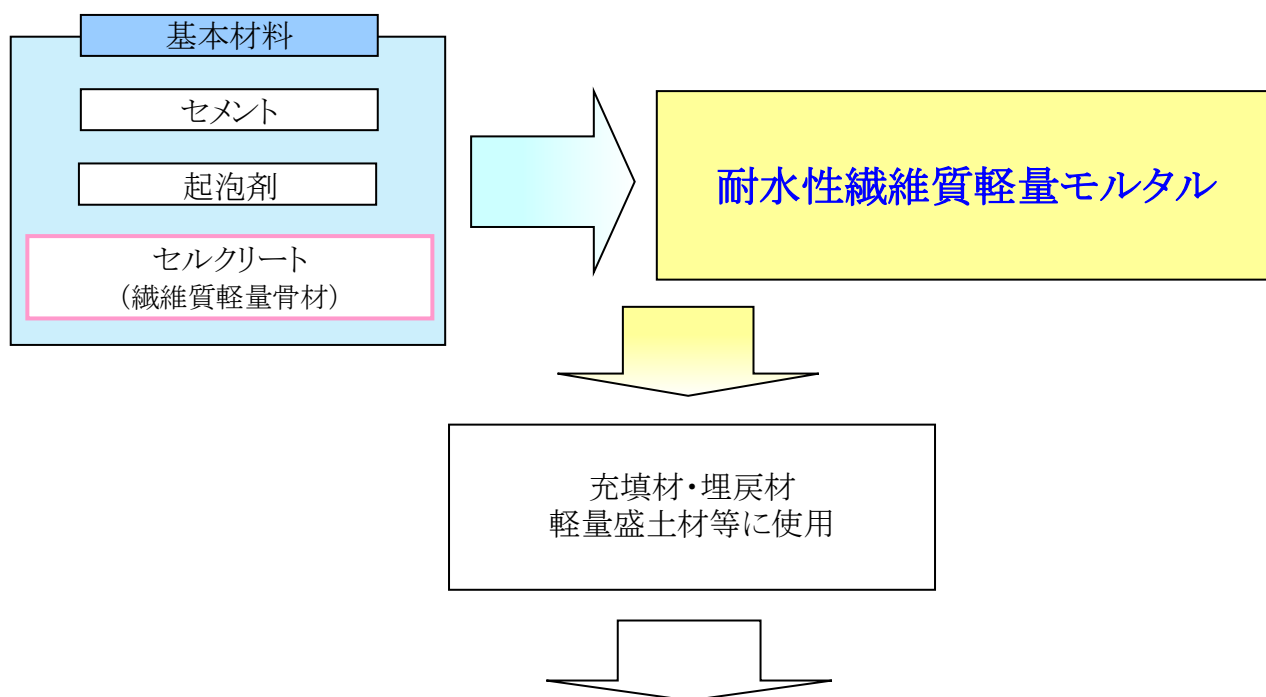
起泡剤を使用した従来からの充填工法としては、エアモルタル工法、エアミルク工法がありますが、これらの工法と使用材料を比較すると下表のようになります。

注入充填工法	使用材料
エアモルタル工法	セメント、起泡剤、水、砂
エアミルク工法	セメント、起泡剤、水、
<b>セルクリート工法</b>	セメント、起泡剤、水、セルクリート

発泡モルタルは、気泡のベアリング効果により流動性を持たせ、また軽量化を図った特殊モルタルです。

しかしながら、従来の工法は材料分離を起こしやすく水に対して脆弱なため、滞留水のある空隙の充填、長距離の圧送等の施工は困難とされてきました。

これらを解決するために当工法では、細骨材としてセルクリート（繊維質軽量骨材）を配合することにより、材料分離特性と耐水性の向上を図りました。



### セルクリート工法

『セルクリート』とは、リサイクル紙をセルロース状に分解した物と石炭灰を主材料にした発泡モルタル用細骨材です。

『セルクリート』を配合することにより、材料分離が非常に少なく、水中での材料拡散がほとんど生じない充填材料を得ることが出来ます。この耐水性軽量繊維質モルタルを使用し充填を行う工法が『セルクリート工法』です。



## 2. セルクリート工法の特徴

セルクリート工法の特徴は以下の通りです。

軽量性	基本配合は練り上がり比重 1.07とほぼ水と同程度で軽量です。
耐久性	乾湿繰り返し試験(建設省土研究法)、凍結融解試験(JHS215)において所定サイクル数でも劣化がありません。
強度	圧縮強度(材齢28日) 1.0N/mm <sup>2</sup> 以上

材料分離抵抗性、収縮性に関して、在来工法との比較実験を行った結果を以下に示します。

滞留水で満たした塩ビ管にセルクリート工法、エアモルタル、エアミルクを注入し、それぞれの硬化後の充填状態を観測しました。

セルクリート工法



エアモルタル



エアミルク



- ・ブリージングが起きていない。
- ・均一の密度を保ち、水との接触による気泡の消滅・骨材の分離が見られない。

- ・材料分離・材料沈下が起こり、気泡が減少して上部に空洞が出来る。
- ・骨材の大きい物が下に沈下しているのが見られる。

- ・材料分離・材料沈下が起こり、気泡が減少して上部に空洞が出来る。
- ・水より軽いため下にも空洞が出来る。

# セルクリート工法標準仕様 (耐水性繊維質軽量モルタル)

平成30年5月改訂

## 1) 配合

- ・セメント : 高炉セメントB種
- ・細骨材 : セルクリート(繊維質軽量骨材)
- ・起泡剤 : タフフォーム T (繊維質用特殊起泡剤)
- ・水 : 水道水及びPH=5.8以上

## 2) 配合強度

圧縮強度(材齢28日) 1.0 N/mm<sup>2</sup>

## 3) 品質管理

- ・フロー試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 180mm±20mm
- ・湿潤密度(生比重)試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 1.07-0.07g/cm<sup>3</sup>  
1.07+0.10g/cm<sup>3</sup>
- ・一軸圧縮強度試験 : 頻度 1回/日 : 規格値 1.0N/mm<sup>2</sup>以上  
(試験資料採取) (材齢28日)

セルクリートモルタル 1.0m<sup>3</sup>当りの標準配合

W/C (%)	セルクリート (kg)	セメント (kg)	混練水 (kg)	タフフォームT (kg)	空気量 (%)
88	225	450	394.5	1.75	30

※日本大学工学部土木工学科 土質工学研究室 『セルクリート材料試験報告書』より

## セルクリート工法による満水管内の充填

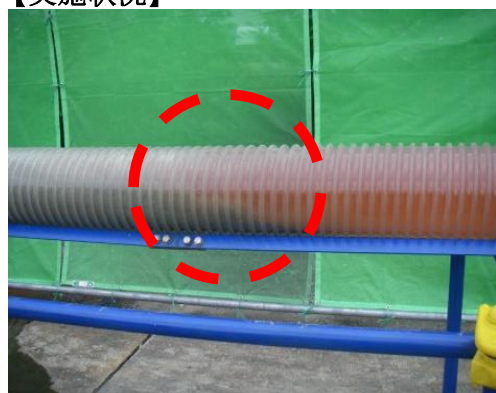
試験による管内充填状況の確認

### 【試験設備】



充填管模型 φ200 L=8.00m 水を満たした透明管(赤色着色)

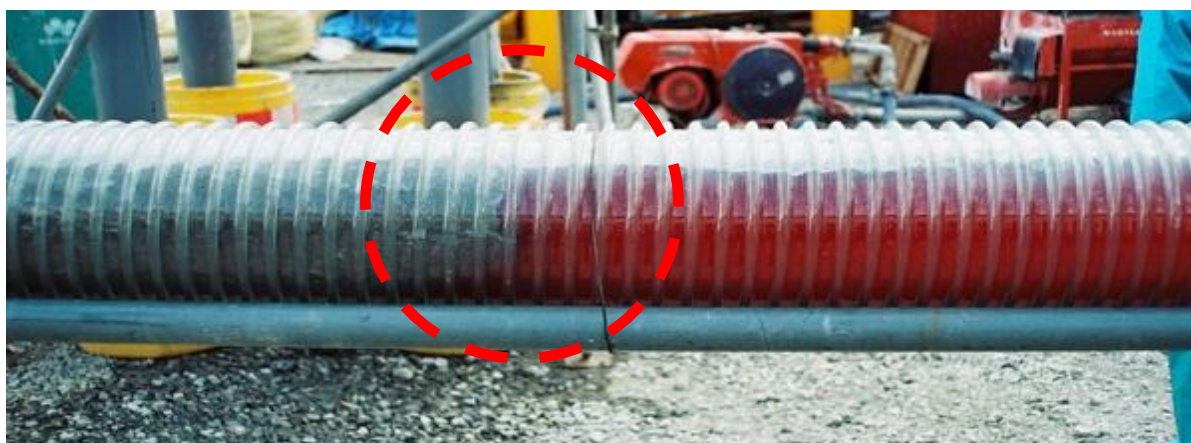
### 【実施状況】



注入開始直後  
気泡の分離がほとんど見られない。



材料分離が無く、セメント等で水を汚してない。  
水を汚さないなので濁水処理の問題が無い。



内水に少しの圧力がある場合、境界面が立った状態となり水を押し出すことも可能。

水の有る場所でも静水状態であれば施工が可能であり、φ300 L=1,300mの施工実績があります。



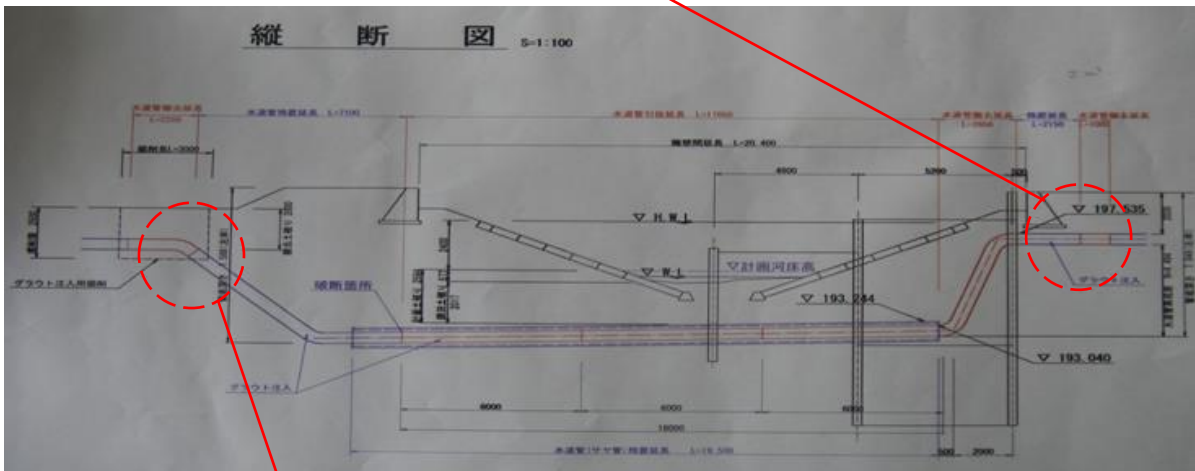
# 実施工での管内充填状況の確認 (φ500水道管充填工事例)

## ・注入口側

施工前：型枠及び空気抜き



7日後脱型：収縮分離なく完全充填



## ・吐出口側

施工前：型枠及び空気抜き



7日後脱型：収縮分離なく完全充填



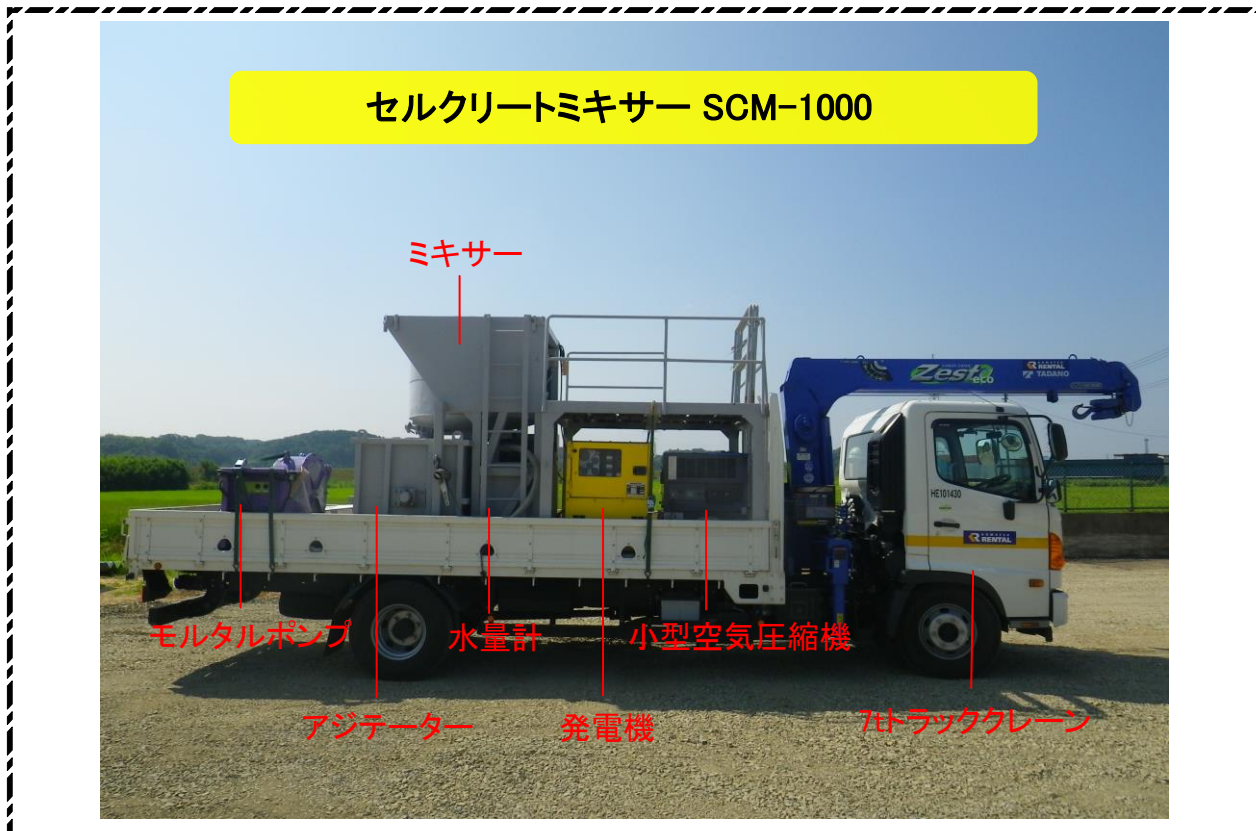




#### 4. セルクリート工法の施工性

施工は、セルクリートミキサー・アジテーター及びモルタルポンプなどにより行い、通常は、車上式プラント(日注入量 36<sup>m</sup>以下)、大規模な現場については、定置式プラント(日注入量 36~300<sup>m</sup>)により現場攪拌混合、充填をします。

#### 充填設備汎用機 1.0<sup>m</sup>練り車上式プラント



SCM-1000 仕様一覧表

1日当りの注入量  
36.0 <sup>m</sup>

名 称	規 格	単 位	数 量
ミキサー	1.0 <sup>m</sup>	台	1
アジテーター	1.0 <sup>m</sup>	台	1
水量計	400L	台	1
発電機	25KVA	台	1
コンプレッサー	2.5 <sup>m</sup> /min	台	1
水槽	4 <sup>m</sup>	台	1
薬液ポンプ	TERAL THP5 25mm 20L/min	台	1
モルタル流量計	2インチ	台	1
モルタルポンプ	2インチ 5.5kw 100L/min	台	1

## 大規模充填工事専用注入設備 2.0m<sup>3</sup>練り定置式プラント



定置式プラント（2組設置）

### SCM-2000 仕様一覧表

1日当りの注入量  
1組(2基連結)使用時  
36.0~100.0m<sup>3</sup>

名 称	規 格	単 位	数 量
ミキサー	2.0m <sup>3</sup>	台	2
水量計	800L	台	2
発電機	25KVA	台	2
コンプレッサー	2.5m <sup>3</sup> /min	台	1
水槽	10m <sup>3</sup>	台	1
薬液ポンプ	TERAL THP5 25mm 20L/min	台	1
モルタル流量計	4インチ	台	1
コンクリートポンプ車	4インチ スクイーズ式	台	1
ラフタークレーン	25t吊	台	1

## 5. 施工管理について

セルクリートモルタル注入工は、下記のような施工管理を行います。

### \* 始業点検

注入作業開始前に、各機械・器具及び電気系統等の点検を行い、機械の誤作動、ホースの破損等によるトラブルのないように確認します。

### \* 施工

施工においては、下記の点に特に留意し、もしも異常が認められた場合は、直ちに注入作業を中断し、適正な処置をとるようにします。

- ① 単位時間あたりの注入量
- ② 注入圧力のチェック
- ③ 圧送ホースのチェック
- ④ 注入材の計画外の地表等からの噴出・漏出の有無

施工時は、自記記録 流量計をセットし、注入圧力・流量管理を行い、注入状況を記録します。注入状況を全体的に総括把握し、施工管理に万全を期すようにします。

#### (1) 注入管理

注入は、施工仕様に基づいて管理する。

##### ① 注入圧力の管理

注入は、所定の圧力により行う。施工中、注入圧力が異常に上昇した場合は注入作業を中止し、その原因を調査して適正な対策を講ずるものとする。

##### ② 注入量の管理

注入量の確認は、流量計によることを基準とするが、注入量と材料の使用量を比較して注入量に誤差が生じていないか常時確認する。

尚、チャート紙の取り扱いは次の通りとする。

- \* 切断しないことを原則とし、1ロールごとに使用する。
- \* 使用前に監督員の検印を受ける。
- \* 1ロールの使用が完了したら監督員に提出する。
- \* 監督員の立会いを受けたら確認のサインをもらう。
- \* 注入記録が判然としなかったり、切断してしまうなどの問題が発生した場合は、監督員に報告し指示を受ける。

##### ③ 注入材の管理

注入材の配合は、定められた配合計画により正確に行う。

品質は、最初に練りあがったセルクリートモルタルの生比重・フロー値を測定し、所定の品質であるかを確認する。頻度については1日1回以上とするが発注者の指示がある場合はこの限りではない。



## (2) 材料管理

材料搬入は、作業基地内の定められた位置に搬入し、保管する。

また、材料入荷量・使用数量・残数量の管理を行い、作業日報にまとめて整理、記録する。

## \* 品質管理

品質試験項目	試験方法	規格基準	備考
フロー値測定試験 (JHS A 313-1922)	シリンダー 引き抜き法 (φ8cm×H8cm)	180mm ± 20mm	現場測定
湿潤密度(生比重) 測定試験 (JHS A 313-1922) に準ずる	単位容積質量 (重量法)  (容量200cc)	1.07 - 0.07g/cm <sup>3</sup> 1.07 + 0.10g/cm <sup>3</sup>	現場測定
一軸圧縮強度試験 (JIS R 5201)	材齢 28日 小型圧縮試験機 (供試体 3本平均)	1.0N/mm <sup>2</sup> 以上	4cm×4cm×16cm 3本 資料現場採取 室内破壊試験

## 6. 施工実績

### 施 工 実 績 表

(平成30年度～令和4年度)

令和 5年 4月 1日 現在

平成 30年度実績一覧					
施工年月	企業者	工 事 件 名	対象管種	充填量 (㎡)	備 考
H30年4月	茨城県 神栖市水道課	知手中央地内配水管更新工事	既設配水管	26	DIP φ 450 L=140.9m
H30年10月	茨城県 北茨城市水道部	磯原町上相田地内Φ300布設工事	既設水道管	10	ACP φ 300 L=109.0m
H30年10月	茨城県 日立市 総務部新庁舎建設課	日立市役所残置圧送管内部充填工事	残置圧送管	9	φ 75～Φ 200 L=280.0m
H31年3月	茨城県 筑西市上下水道部	旧国道50号線泉町交差点地内 充填工事	既設水道管	1	ACP φ 75 L=72.5m
H30年8月	千葉県成田市 成田国際空港(株)	中央冷暖房所前入場車両待機場 設置工事(地中線管路閉塞工事)	既設通信管	1	φ 75～φ 81 L=149.5m
H31年2月	千葉県君津市 君津農業事務所	小糸川地区接続支線(福岡) 用水路工事	既設用水路	20	HP φ 350 L=308.4m
H31年2月	千葉県 佐倉市上下水道部	上志津地先軌道下横断管充填工事	既設下水管	18	鞆管HP φ 900 L=23m 内管VP φ 400、φ 250
H31年3月	千葉県 松戸市建設部	既設污水管残置部管内閉塞充填工事	既設下水管	10	HP φ 200 L=220.0m
H30年11月	埼玉県 水道整備事業所	戸田西部線その11工区 送水管更新工事	既設送水管	100	DIP φ 500 L=492.0m
H30年12月	埼玉県 さいたま市水道局	さいたま市水道局 JR 軌道横断部 残置管充填処理工事	既設水道管	54	鞆管φ 600・φ 700 L=12m～42m 内管φ 100・φ 200・φ 250(5か所)
H31年2月	埼玉県 加須市上下水道部	道地地内配水管布設替工事その1	既設水道管	1	ACP φ 100 L=39.5m
H31年2月	埼玉県 川越市上下水道局	配水管布設替工事	既設水道管	17	FCD. φ 150 L=40.0m
H31年2月	埼玉県 久喜市上下水道部	県道川越栗橋線石綿管充填工事	既設水道管	1	ACP φ 100 L=76.0m
H31年2月	神奈川県横浜市 横浜市立大学	横浜市立大学給水本管更新工事	既設水道管	1	GP φ 150 L=39.5m
H30年5月	長野県 松本市上下水道局	平成29年度松原支線耐震化に伴う 廃止管閉塞工事	既設配水管	8	DIP φ 300 L=100.0m
H30年11月	岐阜県 恵那市水道環境部	恵那市大崎配水区(東末広町) 水道管更新工事	既設水道管	7	FCC φ 200 L=200.0m
H30年12月	長野県 松本市上下水道局	寿小池配水管改良工事	既設配水管	30	DIP φ 250 L=550.0m
H30年12月	長野県 上田市上下水道局	南天神町送・配・給水管布設替工事	既設配水管	19	DIP φ 300 L=235.0m
H31年2月	富山県 魚津市企画総務部	市道横枕坂線導水管布設工事その1	既設導水管	20	FCD. φ 250 L=400.0m
H31年2月	富山県 魚津市企画総務部	市道横枕坂線導水管布設工事その2	既設配水管	23	FCD. φ 250 L=425.0m
H30年7月	福島県 南相馬市建設部	鹿島区下水・農集管渠施設 処分工事	既設下水管	5	VU φ 150 L=138.8m
H30年9月 ～H31年1月	福島県 郡山市上下水道局	旧豊田浄水場導水管充填工事	既設水道管	1,665	SP φ 800 L=2997.0m (五分割施工)
H30年9月	福島県 郡山市上下水道局	配水幹線更新工事	既設配水管	41	DIP φ 500 L=200.0m
H30年10月	福島県双葉町 双葉地方水道企業団	町道中田観音堂線外 配水管布設替工事	既設配水管	34	ACP φ 200 L=348.0m VP φ 150～φ 200 L=195.9
H30年11月	山形県 米沢市上下水道部	八幡原工業用水道給水管撤去工事	既設水道管	3	DIP φ 150 L=91.8m (五分割施工)
H31年 2月～3月	福島県 郡山市上下水道局	配水幹線充填工事	既設配水管	594	SP φ 700 L=1527.0m (四分割施工)

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
H31年3月	東北電力(株) 女川原子力発電所	浦宿地区道路改良工事に伴う 導水管移設工事	既設導水管	35	φ 400 L=274.4m
H30年8月	三重県鳥羽市 藤田観光株式会社	鳥羽小涌園緑の村専用水道充填工事	既設水道管	177	φ 100～φ 300 L=5575m
H30年9月	三重県 伊勢市都市整備部	本町排水路改良工事	既設排水管	96	HP φ 600～φ 800 L=250m
H31年2月	三重県 北伊勢水道事業所	内径200・400耗送水管撤去工事	既設送水管	48	HP φ 200～φ 1200
H31年3月	三重県 津市水道局	野田地内配水管布設工事 に伴う旧管閉塞工	既設配水管	40	φ 800 L=70m
H30年10月	愛知県 東海市水道部	荒尾町配水管布設工事	既設配水管	132	DIP φ 400 L=950m
H31年3月	愛知県 常滑市建設部	久米配水区配水管撤去工事 (管内閉塞充填工事)	既設配水管	220	FCD. φ 450 L=1240m
H30年4月	和歌山県 岩出市上下水道局	平成29年度布設第1-3号 県道泉佐野 岩出線外上水道管布設工事	推進管空隙	2	鞘管ACP φ 300 内管GX φ 150 L=20m
H30年4月	和歌山県 岩出市上下水道局	(618-1)上水道移設工事	既設水道管	62	φ 75～φ 300 L=1411.2m
H30年4月	和歌山県 岩出市上下水道局	根来川改修に伴う上水道管移設工事 平成28年度移設第10号	既設水道管	12	DCIP φ 300 L=35.2m DCIP φ 500 L=42.7m
H30年7月	和歌山県 JAわかやま	残置管充填工事	既設水道管	2	φ 75 L=320.0m
H30年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	(718-2)上水道管移設工事	既設水道管	2	φ 100 L=34.7m L=60.4m φ 150 L=4.9m φ 200 L=27.5m
H30年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	上岩出小学校上水道管布設工事	既設水道管	1	φ 75 L=146.5m
H30年10月	京都府 城陽市都市整備部	市民が主役のみちづくり事業 その2工事	既設側溝	2	雨水側溝 W=30cm H=35cm L=10.3m
H30年11月	奈良県 田原本町上下水道部	中口径配水管改良工事(2工区)	既設水道管	30	ACP φ 300 L=335m+23m+21m
H30年11月	和歌山県 橋本市上下水道部	第5次拡張事業・隅田地区 老朽管布設替工事 その3	既設水道管	7	ACP φ 150 L=300m
H30年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	県道 和歌山打内線JR和歌山線 高塚踏切上水道管布設替工事	既設廃止管 鞘管空隙	5	DIP φ 100 L=35.4m HP φ 400-GX φ 200 L=47.7m
H30年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道高塚3号線外上水道管布設替工事 (JR和歌山線軌道下)	既設廃止管	1	DIP φ 75 L=14.2m DIP φ 100 L=14.2m
H30年11月	岡山県 岡山市水道局	φ 75mm～φ 50mm配水管布設工事	既設水道管	16	CIP φ 300 L=167.4m CIP φ 150 L=81.3m
H31年1月	大阪府 柏原市上下水道部	旭ヶ丘1丁目外送水管布設替工事	既設水道管	28	CIP φ 600 L=30.5m SP φ 700 L=35.0m
H31年1月	和歌山県 橋本市上下水道部	第5次拡張事業・隅田地区 老朽管布設替工事 その3	既設廃止管	8	ACP φ 150 L=373m
H31年1月	奈良県 大和高田市上下水道部	配水管布設替工事(S13) ・消火栓新設工事(その2)	既設水道管	14	ACP φ 300 L=175m DCIP φ 100L=4m φ 75L=45m
H31年2月	京都府 宇治市上下水道部	JR複線化事業関連(免道出口) 送水管改良工事	既設水道管	25	SGP・DIP φ 500 L=105.2m DIP φ 250 L=5.0m
H31年3月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道根来50号線外 上水道管布設替工事	既設水道管	2	DCIP φ 75 L=208.9m DCIP φ 100 L=58.8m
H31年3月	京都府 宇治市上下水道部	宇治浄水場内配管ほか 更新耐震工事(消03)	既設送水管	28	DIP φ 300 L=83.0m φ 350 L=75.3m φ 500 L=88.0m
H31年3月	大阪府 環境局	平成30年度 服部霊園雨水管整備工事	既設雨水管	5	HP φ 250 L=19.8m L=14.9m HP φ 250 L=22.8m L=21.9m
H30年11月	鳥取県 日野町建設水道課	根雨地区簡易水道老朽管敷設工事 (軌道横断部充填工事)	既設水道管	1	SP80A(内径φ 75) L=26.0m
H31年1月	山口県光市 武田薬品工業株式会社	武田薬品工業(株)G地区 南浄水配管更新工事	既設水道管	7	C-200A L=158.3m (三分割施工)
<b>令和元年度実績一覧</b>					
R元年9月	茨城県 北茨城市水道部	31建改第1号磯原町上相田地内 φ 300配水管布設替工事	既設配水管	19	DIP φ 300 L=246.0m

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R元年10月	茨城県 ひたちなか市建設部	管きょ改築更新工事 31市単公下管改第3号	既設下水管	3	HP φ 200 L=65.2m
R元年12月	茨城県 水戸市上下水道局	国交配水管布設替工事(第18工区)	既設配水管	31	DIP φ 450 L=172.5m
R2年2月	茨城県 小美玉市水道局	上下水道施設更新工事 既設管内充填工事	既設配水管	13	ACP φ 250 L=219.0m
R2年3月	茨城県 那珂市水道部	菅谷地区配水管布設(第2工区)工事	既設配水管	1	DIP φ 100 L=30.0m
R元年10月	千葉県 清水建設(株)千葉支店	松戸北部市場開発プロジェクト	既設給水管	1	DIP φ 150 L=18.0m
R元年12月	千葉県 企業局土地管理部	廃棄物空気輸送管閉塞工事	既設圧送管	26	φ 500 L=111.8m
R2年3月	千葉県 富里市水道部	令和元年度配水管更新工事その2	既設配水管	24	ACP φ 75~ φ 250 L=620m
R元年8月	栃木県 宇都宮市上下水道局	配水管更新工事 第3号	既設配水管	27	DIP φ 400 L=190m
R元年6月	埼玉県 さいたま市水道局	拡第4837号配水支管布設替工事	既設配水管	16	DIP・SP φ 300 L=188.4m
R元年 8月~12月	JR東日本 土木技術センター大宮支社	既設水道管軌道下残置部充填処理工	軌道下横断 水道管3区間	38	鞘管 φ 600 L=40m、52m、12m 内管 φ 350、φ 75 L=51m、57m、12m
R元年10月	埼玉県 加須市上下水道部	大室ほか地内石綿管布設替工事	既設水道管	3	ACP φ 75 L=355m、185m ACP φ 50 L=65m
R2年1月	埼玉県 草加市上下水道部	公共下水道第8処理区分 管渠布設替工事	既設下水管	7	HP φ 200 L=168.8m
R2年2月	埼玉県 吉川市上下水道部	市街地石綿管布設替工事(31-1)	既設水道管	3	ACP φ 100 L=307m
R2年2月	埼玉県 川越市上下水道局	重要施設耐震化工事	既設水道管	1	DIP φ 150 L=15.7m
R2年2月	埼玉県 戸田市上下水道部	配水管更新No.4工事	既設配水管	3	DIP φ 300 L=25.6m
R元年10月	東京都 中野区役所	美鳩小学校校舎新築工事	既設排水管	5	HP φ 300 L=25.6m
R元年8月	神奈川県 小田原市水道局	久野送水管(成田地区)改良工事	既設送水管	19	MDIP φ 600 L=60.0m
R2年1月	神奈川県 秦野市上下水道局	令和元年度堀山下関配水管改良工事	既設配水管	1	DIP φ 75 L=78.0m
R2年3月	神奈川県 座間市上下水道局	令和元年度市道1号線ほか 配水管布設替工事	既設配水管	3	DIP φ 100 L=296.2m
H31年4月	長野県 茅野市都市建設部	H30下水道布設替No.6廃止管充填工事	既設下水管	59	φ 250 L=491m、435m φ 300 L=75m
R元年12月	長野県 松本市上下水道局	第1次配水本館および島内第1水源 送水管耐震化工事に伴う既設管閉塞工事	既設水道管	193	DIP φ 150~ φ 600 L=2,053.1m 4区間
R元年12月	長野県 安曇野市上下水道部	令和元年度 JR篠ノ井線配水館 横断廃止工事	既設配水管	1	ACP φ 100 L=33.8m
R2年2月	長野県 松本市上下水道局	令和元年度 村井駅北(笹賀踏切) 老朽配水館改良工事	既設配水管	8	ACP φ 200 L=84.7m DIP φ 250 L=80.6m
R2年2月	長野県 松本市上下水道局	平成31年度 藤井配水池配管等耐震補強工事	既設配水管	2	DIP φ 350 L=14.2m
H31年4月	福島県 東部ガス(株)	本管撤去支管取替工事	既設ガス管	3	SGP φ 150 L=106m
R元年7月	福島県 郡山市上下水道局	配給水施設修繕業務	既設配水管	1	φ 100 L=40.5m
R元年11月	福島県 双葉町 双葉地方水道企業団	町道羽竜迫線外配水管布設替工事	既設配水管	120	φ 100 L=250.0m φ 250 L=2065.2m(11分割)
R2年1月	福島県 東部ガス株式会社	小原田貯留築造工事に伴う ガス管移設補償工事	既設ガス管	1	SGP φ 150 L=12.1m
R2年1月	宮城県 大崎市広域水道事業所	松島幹線管路更新工事	推進鞘管	2	鞘管 φ 400-内管 φ 250 L=6.0m
R2年1月	宮城県 仙台市水道局	八木山南配水所撤去工事	既設配水管	4	DIP φ 200 L=55m、55m



施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R2年1月	福島県 郡山市上下水道局	旧豊田浄水場導水管充填工事	既設導水管	476	SP φ 600 L=1510m (2分割施工)
R2年2月	宮城県 仙台市水道局	富田浄水場導水路閉塞工事	既設導水管	465	HP φ 1000 L=317m、191m 電路BOX 600*600 L=100m
R2年3月	福島県 郡山市上下水道局	配水幹線充填工事	既設配水管	152	SP φ 700 L=357m
R元年8月	愛知県 稲沢市上下水道部	H30年石橋浄水場 自家発電機棟ほか築造工事	既設送水管	53	DIP φ 350~φ 1500 L=157m(枝管含む)
R元年9月	三重県 津市上下水道局	広明町地内配水管布設替工事	既設配水管	12	DIP φ 200 L=280m φ 150 L=10m φ 100 L=155m
R元年11月	三重県津市建設部 津北工事事務所	半田地内道路整備工事	既設排水路	9	U字溝600 L=27m
R元年12月	三重県農林水産部 伊勢農林水産事務所	東豊浜線他用水施設整備工事	既設排水管	64	HP φ 700 L=154.4m
R2年1月	三重県 企業庁北勢水道事務所	内径350耗送水管撤去工事	既設送水管	41	DIP φ 350 L=498.2m (5分割施工)
R2年2月	三重県 企業庁北勢水道事務所	内径400耗送水管撤去工事	既設送水管	20	DIP φ 400 L=169.7m
R2年3月	国交省中部地方整備局 三重河川国道事務所	鈴鹿川下流部堤防維持管理修繕工事	堤防	2	堤防空隙部
R2年1月	愛知県 岡崎市上下水道部	送水管撤去工事	既設送水管	60	DIP φ 500 L=140m+130m
R2年1月	愛知県 半田市水道部	地震対策事業大口径配水管改良工事	既設配水管	90	CIP φ 500 L=450m
R2年3月	愛知県 岡崎市上下水道部	配水管布設替工事 廃止管充填工事	既設配水管	11	DIP φ 150 L=570m
R元年5月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1318-12)上水道管移設工事	既設配水管	3	DIP φ 75 L=347.7m DIP φ 100 L=4.3m
R元年5月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1318-12)上水道管移設工事	既設配水管	3	DIP φ 50 L=120m φ 75 L=320m φ 100 L=160m
R元年6月	和歌山県 和歌山市 道路河川部河川港湾課	下水路整備工事 広瀬地区元町奉行丁2丁目	暗渠排水管	120	W=2,250、 H=750~1550
R元年7月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1291-15-1)上水道管移設工事	既設配水管	2	DIP φ 75 L=184.1m
R元年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1219-18)上水道移設工事	既設配水管	1	DIP φ 75 L=8.7m φ 100 L=30m φ 150 L=10.2m
R元年8月	岡山県 備前市上下水道局	茶白山送配水管撤去処分工事 (第4工区)	既設水道管	153	SP φ 600L=208.1m+201.6m VU φ 350 L=164.0m
R元年9月	大阪府 河内長野市上下水道部	小山田町地区配水管布設替工事 (第26工区)	既設配水管	16	CIP φ 300 L=205m
R元年10月	兵庫県 芦屋市道路課	用水路充填工事	既設排水管	2	用水路 φ 300 L=18.57m
R元年10月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1219-14)上水道移設工事	既設配水管	3	DIP φ 75 L=320m+130m
R元年10月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1919-10)上水道移設工事	既設配水管	3	DIP φ 100 L=240m
R元年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道根来荊本線外上水道管 布設替工事 布設替第5号	既設配水管	5	Hi φ 50~DIP φ 150 L=300.7m Hi φ 50~DIP φ 150 L=178.6m
R元年11月	奈良県大和高田市 上下水道部水道工務課	給配水管移設工事(G12)・ 配水管布設替工事(S12)	既設配水管	1	ACP φ 100 L=85m
R元年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1619-20)上水道移設工事	既設配水管	2	DIP φ 50、φ 75 L=290m
R2年1月	奈良県田原本町 上下水道部水道課	阪手中口径配水管改良工事	既設配水管	30	ACP φ 300 L=190m+90m+70m
R2年2月	兵庫県 阪神水道企業団	管路更新事業(1期東部武庫線)	既設水道管 鞘管空隙	14	φ 300 L=30.0m φ 1200-φ 800 L=16.0m
R2年2月	滋賀県 大津市企業局	皇子山ポンプ場圧送管撤去工事	廃棄圧送管	9	DIP φ 600 L=19.4m+6.1m
R2年2月	岡山県 岡山市上下水道局	φ 200mm φ 150mm 配水管布設その工事	既設水道管	160	φ 300、φ 400 L=556m φ 400、φ 450 L=612m

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R2年2月	岡山県 岡山市上下水道局	工業用水φ500mm～φ1000mm 配水管布設工事(布設工事の部)	既設工業用 水道管	200	φ500～φ1000 L=110m φ500L=83m φ1000 L=114m
R2年3月	大阪府 和泉市上下水道部	青葉台一丁目配水管布設工事	既設水道管	4	φ75 L=8.2m φ100 L=300m φ150 L=45.8m
R元年12月	熊本県 県南農林水産部	第二郡築地区排水対策特別事業 第9号工事	既設排水管	11	DIP φ900 L=15.2m
<b>令和2年度実績一覧</b>					
R2年4月	茨城県企業局 県南水道事務所	県南水新工5-11配水管布設替工事	鞘管空隙部 既設配水管	13	φ400 内管 φ200 L=90m ACP φ250 L=80m
R2年4月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(20工区)	既設配水管	6	FCC φ300 L=78m
R2年5月	茨城県 土浦市建設部	市単公下台4号高津処理分区分 公共下水道(汚水)移設工事	既設下水管	6	HP φ250 L=66m+29m
R2年8月	茨城県 筑西市上下水道部	令和2年度 市野辺地内 配水管布設替工事	既設配水管	2	ACP φ75 L=2m ACP φ150 L=105m
R2年9月	茨城県 北茨城市水道部	29建改第7号磯原町上相田地内 配水管布設替工事	既設配水管	19	ACP φ300 L=243m
R2年9月	茨城県 土浦市建設部	土水更工事第15号下高津2丁目 地内外 水道管布設替工事	既設配水管	35	φ75 L=6.5m、φ150 L=10m φ300 L=14m、φ400 L=239m
R2年10月	茨城県農林水産部 県南農林事務所	かんがい排水事業 早井東部地区 第五工区送水管閉塞工事	既設農水管	521	HP φ700 L=1200m(3分割)
R2年11月	茨城県 筑西市上下水道部	伊佐山地内配水管布設替工事	既設配水管	2	φ75 L=14m φ200 L=33m
R2年11月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(第33号)	既設配水管	4	CIP φ350 L=35m
R2年11月	茨城県 笠間市上下水道部	2市単(公下)第4-8201号 管布設替工事	既設配水管	20	DIP φ300 L=241m
R3年3月	茨城県 北茨城市水道部	2建改台13号 関南町神岡地内 JR敷線配水管推進工事	軌道下 既設水道管	1	ACP φ100 L=26.2m
R3年3月	茨城県 北茨城市水道部	2建改台15号 中郷町足洗地内 JR敷線配水管推進工事	軌道下 既設水道管	1	ACP φ100 L=29.7m
R2年4月	神奈川県 伊勢原市土木部	汚水第24-6号幹線閉塞工事	既設下水管	212	HP φ700 L=490m (3分割)
R3年1月	神奈川県 国交省関東地方 整備局 横浜国道事務所	R1管内改築区間改良工事 (その6工事)	仮排水管	68	コルゲート管 φ1200 L=54m
R3年3月	神奈川県 伊勢原市土木部	汚水第24-6号幹線閉塞工事	既設下水管	62	HP φ700 L=144.2m(2分割)
R2年11月	群馬県 伊勢崎市上下水道局	(老)竜宮浄水場第6水源外 導水管布設替工事(2工区)	既設導水管	132	φ250 L=175m φ350 L=72m φ400 L=525m φ450 L=190m
R2年8月	埼玉県 草加市上下水道部	公共下水道第3処理区分 汚水管渠撤去(R2-8)工事	既設下水管	3	VU φ200 L=63m
R2年9月	埼玉県 桶川市都市整備部	公共下水道第2-22工区築造工事	既設下水管	3	VU φ200 L=65m
R2年11月	埼玉県 草加市上下水道部	公共下水道第8処理区分 管渠布設替工事	既設下水管	20	HP φ200 L=186m+180m
R3年1月	埼玉県企業局 新三郷浄水場	020柿除第901号旧幹線3号 石綿管内充填(左岸)工事	既設送水管	234	ACP φ700 L=540m(定置式) ACP φ700 L=63m(車上式)
R3年3月	埼玉県 川越市上下水道局	重要施設耐震化工事	既設送水管	100	DIP φ600 L=95m DIP φ700 L=153m
R3年3月	埼玉県 埼玉ガス株式会社	既設ガス管残置部充填処理工	既設ガス管	9	PE φ75 L=28m MD φ150 L=390m
R2年12月	千葉県 我孫子市建設部	青山汚水中継ポンプ場流入管 及び圧送管閉塞工事(その1)	既設下水管	7	VP φ300 2条 L=41m+41m
R3年3月	千葉県 九十九里地域 水道企業団	作田川改修工事に伴う φ600耗送水管移設工事(その2)	既設送水管	22	SP φ600 L=71m
R3年1月	東京都 府中市行政管理部	既設ボックスカルバート 残置部充填処理工	ボックス カルバート	16	(B)1200×(H)1500 L=8m
R3年3月	東京都 江戸川区土木部	管渠閉塞工事(妙見島排水管)	既設排水管	6	鑄鉄管 φ600 L=16m φ250 L=12m

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R2年5月	福島県 相馬ガス株式会社	都市ガス布設替工事	既設ガス管	1	SGP φ 100 L=14m
R2年9月	福島県 双葉地方水道企業団	町道新山鴻草線外 配水管布設替工事	既設配水管	65	φ 200 L=330m+230m+200m +46m+535m+145m+260m
R2年9月	福島県 郡山市上下水道局	第31-15115号 配水管更新工事	既設配水管	5	φ 300 L=19m 鞘管 450-200 L=47m
R2年11月	福島県 双葉地方水道企業団	広野小高線(釜田地区) 配水管移設(本設)工事	既設配水管	2	SGP φ 100 L=72m FEP φ 100 L=66m
R3年3月	福島県 郡山市上下水道局	公共下水道築造工事(第6工区)	新設下水管	5	鞘管 HP φ 350~φ 75 2条 L=44m
R2年12月	宮城県 石巻地方広域 水道企業団	令2総第3号 佳景山取水施設撤去工事	既設配水管	1	GP φ 100A L=47m
R2年11月	長野県 小諸市建設水道部	市道150号線配水管布設替工事	既設配水管	6	DIP φ 125 L=402m
R2年11月	長野県 恵那市環境水道部	大崎配水区(神田)老朽管更新工事	既設水道管	32	FC φ 250 (2分割) L=246m+324m
R2年11月	愛知県 知多市総務部	つつじが丘中継ポンプ場 圧送管閉塞工事	既設下水管	36	DIP φ 250 L=652m
R2年11月	愛知県 尾張旭市総務部	幹線水道管閉塞工事	既設水道管	307	DIP φ 500 L=1395m (2分割)
R2年11月	三重県企業庁 北勢水道事務所	内径350耗送水管閉塞工事	既設送水管	133	DIP φ 350 L=1272m (5分割)
R3年3月	三重県 伊勢鉄道株式会社	鈴鹿環状線架道橋新設工事	軌道下ボックス カルバート	63	2500×2500 L=10.5m (2日施工)
R2年6月	愛媛県 (JR四国) 四国旅客鉄道(株) 工事部	松山駅付近高架化泉町用水 送水管撤去工事	既設送水管	39	CIP φ 150 L=410m+400m +435m+300m+390m(5分割)
R2年4月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道荊本中迫2号線外 上水道管布設替工事	既設配水管	2	DIP φ 75 L=247m+26m +12m+6m+2m+1m
R2年5月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道安上赤垣内線外 上水道管布設替工事	既設配水管	7	DCIP φ 100 L=400m+400m
R2年7月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1020-6)上水道管移設工事	既設配水管	1	DIP φ 100 L=111.5m
R2年7月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1320-19)上水道管移設工事	既設配水管	7	DCIP φ 250 L=114.3m、 φ 100 L=7.2m、φ 75 L=19.5m
R2年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	住吉川河川整備に伴う 上水道管移設工事	既設配水管	3	DIP φ 200 L=60m
R2年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	(620-1) 上水道管布設替工事	既設配水管	3	DIP φ 75~φ 100 L=344.5m
R2年8月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道金池7号線外 上水道管布設替工事	既設配水管	2	DIP φ 75~φ 150 L=168.6m
R2年10月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1220-12)上水道管移設工事	既設配水管	3	HIVP φ 50 L=48m、 DIP φ 75 L=11m、φ 100 L=295m
R2年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	六箇井用水路浸水対策に伴う 上水道管移設工事	既設配水管	2	DCIP φ 250 L=30m
R2年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道金屋古川団地1号線 上水道布設替工事	既設配水管	1	VP φ 50 L=83.4m DIP φ 75 L=3.6m
R3年1月	和歌山県 岩出市上下水道局	(520-17)上水道管移設工事	既設配水管	4	DCIP φ 150 L=200m
R3年1月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1120-4)上水道管移設工事	既設配水管	11	VP φ 50~DCIP φ 150 L=957.6m(2分割)
R3年3月	和歌山県 岩出市上下水道局	(920-3)上水道管移設工事	既設配水管	3	DCIP φ 75~φ 150 L=170m
R2年8月	奈良県 大和高田市上下水道部	配水管布設替工事(S02) ・消火栓新設工事(消01)	既設配水管	32	ACP φ 150 L=150m+150m ACP φ 300 L=300m
R2年11月	奈良県 田原本町 上下水道部	阪手池中口径配水管改良工事	既設配水管	80	ACP φ 300 L=660m+331m
R2年5月	大阪府 富田林市 上下水道部	R元 久野喜台一丁目 水道管敷設替え工事	既設配水管	117	CIP φ 500 L=291.8m+192m CIP φ 200 L=196m
R2年7月	京都府 綾部市上下水道部	市道吉見前大塚線埋設管充填工事	既設下水管	4	TP φ 300 L=59m (4分割施工)

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R2年11月	京都府 府営水道事務所	宇治系送水管路更新・耐震化工事 (城陽線撤去工)	既設配水管	81	CIP φ 400 L=337m+199m (3分割施工)
R3年2月	岡山県 県企業局	E地区1号線布設工事 充填工事の部	既設配水管	20	(工水) φ 450 L=99m
R3年3月	岡山県 瀬戸内市上下水道局	2-1-115庄田地内石綿管廃止工事	既設配水管	34	ACP φ 200 L=1,000m (2分割施工)
R2年7月	広島県 三次市水道局	作木地区配水管布設工事(港工区)	既設配水管	2	φ 75 L=306m φ 50 L=57m
R2年10月	広島県 福山市上下水道局	配水管閉塞工事(配水2-2)	既設配水管	150	φ 150 L=202m, φ 200 L=395m, φ 250 L=14m, φ 350 L=477m, φ 450 L=536m (3分割施工)
R3年1月	広島県 福山市土地改良区	箕島地区パイプライン改修工事	既設配水管	22	ACP φ 250 L=370m
<b>令和3年度実績一覧</b>					
R3年7月	神奈川県企業庁 相模原水道営業所	相模原市緑区大島3024番地付近 配水管改良工事	既設水道管	8	φ 200 L=204.2m φ 100 L=8m φ 150 L=8m
R4年3月	神奈川県企業庁 厚木水道営業所	市上粕屋118番地付近 配水管撤去工事	既設水道管	14	φ 500 L=62.8m
R3年10月	埼玉県企業局 新三郷浄水場	021柿除第901号旧幹線3号 石綿管内充填(右岸)工事	既設水道管	292	ACP φ 700 L=686.7m
R4年3月	埼玉県 吉川市水道課	市街地石綿布設替工事(R3-6)	既設水道管	2	ACP φ 200 L=199m
R4年3月	埼玉県 久喜市上下水道部	私道栗橋27号線(栗橋駅北側)他 配水管布設工事	既設水道管	2	φ 100 L=①21m②55m
R3年8月	東京都(民間工事) 京浜管鉄工業株式会社	なぎさニュータウン工業用水廃止工事	既設水道管	4	φ 80, φ 100, φ 150 L=379m
R3年6月	山梨県国土交通省 甲府河川国道事務所	R2甲府河川国道交通対策設計業務	既設排水管	7	HP φ 600 L=11m
R3年9月	千葉県 農林水産省関東農政局	印旛沼二期農業水利事業 宗吾西低地排水路接続整備工事	既設排水管	122	HP φ 800 L=200m 内径1000mm人孔H=1.8m
R3年11月	千葉県我孫子市 建設部下水道課	青山汚水中継ポンプ場圧送管 閉塞工事(JR常磐線軌道下横断部)	既設下水管	7	φ 300 L=40m 2列
R3年12月	千葉県山武郡市 広域水道企業団	大網白里市みずほ台2丁目1番地先 配水管改良工事(横7号幹線第1工区)	既設水道管	39	DKP φ 350 ①L=179.4m②L=180.7m
R4年3月	千葉県 流山市上下水道局	西平井3丁目ほか配水管改良工事	既設水道管	126	DIP φ 400 L=877m(6区間) VSP φ 125 L=10.6m
R4年3月	千葉県 成田市水道部	水道事業管路耐震化工事 (並木町JR横断)	新設鞆管空隙	6	φ 400-300 L=38.8m φ 400-250 L=37.8m
R3年9月	茨城県 北茨城市都市建設部	2復交都道改第2号 北町浜田線(1工区)道路改良工事	既設水道管 既設下水管	2	VP φ 75 L=35.7m VU φ 200 L=35.4m
R3年9月	茨城県 北茨城市水道部	3建改第3号磯原町上相田地内 φ 300配水管布設工事	既設水道管	8	ACP φ 300 L=98.5m
R3年9月	茨城県 北茨城市水道部	3建改第4号 大津町地内 φ 200配水管布設工事	既設水道管	2	DIP φ 150L=①34m②9m DIP φ 200 L=8m
R3年10月	茨城県 筑西市上下水道部	第5号玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(6工区)	既設水道管	11	ACP φ 75 L=①8.2m②12.5m ACP φ 150 L=①200m②318m
R3年10月	茨城県 北茨城市水道部	02国補地道交差点改良舗装工事	既設水道管	2	DIP φ 250 L=32m
R3年11月	茨城県 筑西市上下水道部	第5号玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(3工区)	既設水道管	14	φ 150 L=674m (3分割施工)
R3年11月	茨城県 筑西市上下水道部	第1号みどり町・一本松地内 配水管布設替工事(1工区)	既設水道管	3	ACP φ 300 L=30m
R3年12月	茨城県 神栖市水道課	3神水(更)第5号工事	既設水道管	3	ACP φ 100 L=283.6m
R3年12月	茨城県 筑西市上下水道部	玉戸・西方及び布川地内 配水管布設替工事(2工区)	既設水道管	53	φ 200 L=①385m②300m ③334m④354m⑤86m
R4年2月	茨城県 北茨城市水道部	3建改第8号大津町・北町地内 φ 300配水管布設工事	既設水道管	5	ACP φ 300 L=53m
R4年2月	茨城県 那珂市上下水道部	那水工第40号 菅谷地区老朽管更新(第2工区)工事	既設水道管	3	φ 250 L=50m



施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R4年2月	茨城県 那珂市上下水道部	那水工 第30号 後台地区老朽管更新(第1工区)工事	既設水道管	58	SP φ 400 L=400.5m
R4年3月	栃木県 矢板市上下水道事務所	配水管布設工事 第6号	既設水道管	5	ACP φ 100 L=441.4m DIP φ 150 L=10.2m(2区間)
R4年3月	宮城県石巻地方広域 水道企業団	配水管布設工事 第6号	既設水道管	3	SGP φ 400 L=16.0m
R3年4月	福島県(民間工事) いわき市	曳家工事に伴う基礎下充填工事	建屋基礎下 空隙充填	34	基礎下面積 95m <sup>2</sup>
R3年6月	福島県南相馬市 相馬ガス株式会社	都市ガス管布設替工事	既設ガス管	2	φ 100 L=111.8m
R3年9月	福島県 西郷村役場	社会資本整備総合交付金事業 大富橋橋梁補修工事	既設排水路 中詰	16	鞆管外部現場打大型側溝 φ 1100 L=11.5m
R4年2月	福島県 郡山市上下水道局	配水管更新工事(国道4号推進)	既設鞆管 既設水道管	6	鞆管 φ 350-150 L=47.5m 鞆管 φ 250-150 L=38.4m
R4年3月	福島県会津農林事務所 農村整備部	農業用河川工作物応急対策0201工事	既設排水管	16	HP φ 600(3区間) L=①14.2m②19.4m③16.4m
R4年3月	福島県 郡山市上下水道局	配水管更新工事	既設水道管	17	DIP φ 200 L=480.0m
R3年7月	静岡県 富士市水道課	埋設残置管内部充填処理工	既設水道管	2	φ 75 L=240m
R4年1月	静岡県 下田市上下水道課	吉佐美地区配水管改良工事	既設水道管	1	φ 100 L=①10m②28m φ 150 L=23m
R3年6月	愛知県 刈谷市水道事業	配水管布設工事(第R3-2-2号)	既設水道管	12	φ 200 L=385m
R3年11月	愛知県 刈谷市水道事業	配水管布設工事(第R3-2-4号)	既設水道管	7	φ 150 L=370m
R3年11月	三重県 熊野市役所水道課	鬼ヶ城センター複合施設 給水管布設工事	既設水道管	1	φ 75 L=283m
R4年2月	三重県 伊勢市上下水道部	中央宮川第一分区 配水本管布設替工事	既設水道管	53	φ 450 L=236m
R4年2月	三重県 津市上下水道局	久居明神町地内 配水管布設替工事	既設水道管	6	φ 300 L=80m
R4年3月	三重県企業庁 北勢水道事務所	川越ポンプ場導水管撤去工事	既設水道管	60	φ 1200 L=40m
R3年8月	石川県野々市市 北陸電力(株)送配電支社	安原支線ケーブル張替工事 及びイオン御経塚支線撤去工事	既設電線管	13	φ 150 L=255m、2列 φ 75 L=255m
R4年3月	石川県野々市市 北陸電力(株)送配電支社	安原支線ケーブル張替工事 及びイオン御経塚支線撤去工事	既設電線管	10	φ 150 L=192m、2列 φ 75 L=177m
R3年4月	和歌山県 岩出市上下水道局	市道船戸山崎線外 上水道管布設替工事	既設配水管	3	DIP φ 75 L=50m DIP φ 100 L=194m
R3年6月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1021-8)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 50 L=50m DCIP φ 75 L=80m
R3年7月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1221-7)上水道管移設工事	既設配水管	1	VP φ 50~DCIP φ 100 L=124.7m
R3年9月	和歌山県 岩出市上下水道局	(621-5-2)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75 L=110m DCIP φ 50 L=80m
R3年9月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1221-12)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75~φ 150 L=106.6m
R3年9月	和歌山県 有田川町水道課	令和3年度町単第6号県道吉備金屋線 φ 200配水管布設替工事	既設配水管	5	VP φ 150 L=230 m VP φ 75 L=①80m②100m
R3年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1221-10)上水道管移設工事	既設配水管	6	DCIP φ 50~φ 200 L=720.8m
R3年11月	和歌山県 岩出市上下水道局	(621-5-1)上水道管移設工事	既設配水管	4	HIVP φ 50~DIP φ 150 L=429.6m
R3年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1121-14)上水道管移設工事	既設配水管	9	VP φ 50~DIP φ 150 L=713.8m
R3年12月	和歌山県 岩出市上下水道局	(1221-11)上水道管移設工事	既設配水管	1	DCIP φ 75、DCIP φ 100 L=100m
R4年1月	和歌山県 岩出市上下水道局	(521-4)上水道管移設工事	既設配水管	2	DCIP φ 75、DCIP φ 100 L=508.9m (3区間)

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R4年2月	和歌山県 有田市水道事務所	野県道20号配水管布設替工事 (基幹管路更新)その1	既設配水管	8	DIP φ 250 L=114.5m VP φ 75 L=100m
R4年2月	和歌山県 有田市水道事務所	野県道20号配水管布設替工事 (基幹管路更新)その3	既設配水管	16	DIP φ 250、φ 300 L=272.3m
R4年2月	和歌山県 岩出市上下水道局	和歌山県打田線外交付金 交通安全工事に伴う上水道管移設工事	既設配水管	4	DIP φ 100、DCIP φ 150 L=242.3m
R3年4月	滋賀県 大津市企業局	赤尾揚水機場取水部管渠閉塞工事	既設導水管	5	HP φ 600 L=14.7m
R3年5月	京都府 公営企業管理事務所	工業用水施設更新・耐震化事業 送水管撤去工事	既設送水管	66	DIP φ 700 L=147.5m
R4年3月	京都府 京都府営水道事務所	宇治系送水管路更新・耐震化工事 (城陽線撤去工その2)	既設配水管	60	DIP φ 400 L=222.2m DIP φ 400 L=180.9m
R3年8月	岡山県倉敷市 環境サイクル局下水道部	柏島団地内排水施設の移管に伴う 修繕工事	汚水圧送管	14	φ 150 L=123m φ 200 L=2461m (6区間)
R3年11月	岡山県 旭化成水島製造所	第15期C地区 消化配管地上化現地工事	消化配管	12	SGP φ 300 L=122m
R4年2月	岡山県 ㈱クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	812	HP φ 1000 L=935m (5区間)
R4年1月	徳島県 徳島市上下水道局	中央浄化センター圧送管改築工事	既設下水管	56	φ 700 L=130m
R4年2月	鹿児島県南薩地域 振興局農林水産部	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰2-1工区	既設農水管	88	ACP φ 450 L=500m
R4年2月	鹿児島県南薩地域 振興局農林水産部	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰2-2工区	既設農水管	102	ACP φ 450 L=586m
<b>令和4年度実績一覧</b>					
R4年7月	福島県 双葉地方水道企業団	西大和久地区 下水道復旧(12工区)工事	既設下水管	10	HP φ 200mm L=235.4m VU φ 100mm L=50.0m (8区間)
R4年9月	福島県 県中建設事務所	河川(補助)工事(橋梁下部)	既設導水管	11	SP φ 600mm (2区間) L=1.65m、17.4m
R4年10月	福島県 相馬ガス(株)	市道旭町5号線・大町青葉町線 ガス管充填工事	既設ガス管	2	φ 75mm L=240.0m
R4年11月	福島県 郡山市 上下水道局	配水管更新工事(国道49号線 外)	既設配水管	19	DIP φ 400 L=143.9m、 DIP φ 150 L=5m (4区間)
R4年12月	福島県 郡山市 建設交通部道路維持課	側溝工事(入ノ内3号線) (その2)	既設配水管	7	①HP φ 300mm L=30.0m ②HP φ 400mm L=30.0m
R5年2月	福島県 相双農林事務所	復興基盤総合整備0402工事 飯崎地区	既設取水管	15	φ HP300-φ 500、φ 450、 φ 900 L=55.4m (3区間)
R5年2月	福島県 小野町役場	配水管布設替工事	既設配水管	2	ACP φ 75mm L=202.2
R5年3月	福島県 南会津町役場	国道121号無散水消雪工事関連 配水管等移設工事	既設配水管	2	DIP φ 100mm L=202.1m、 取付管VP φ 20mm L=23.0m
R5年3月	福島県 相馬ガス(株)	錦町地内ガス管充填工事	既設ガス管	1	SGP φ 100mm L=66.0m
R4年4月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(第20工区)	既設配水管	13	DIP φ 300mm L=162.0m
R4年5月	茨城県 水戸市上下水道局	配水管布設替工事(19工区)	既設配水管	12	①DIP φ 350~400mm L=96.6m ②DIP φ 150~250mm L=52.5m
R4年11月	茨城県 北茨城市 水道部	4建改第4号 磯原町上相田地内 φ 300配水管布設工事	既設配水管	20	ACP φ 300mm L=255.0m
R5年1月	茨城県 鹿島下水道事務所	既設管(深芝中央幹線)充填工事	既設下水管	873	HP φ 1500mm L=495.8m (5区間) ※堆積物あり
R5年2月	茨城県 東海村 建設部水道課	第04-26-201-K-014号 導水管撤去工事	既設導水管	12	SP φ 350mm L=108.0m
R5年2月	茨城県 那珂市 上下水道部	那水工第29号JR踏切下 老朽管更新工事	既設配水管	6	①φ 75 L=67.0m、②φ 100 L=43.0m、③φ 350 L=33.5m
R5年3月	茨城県 日立市 上下水道部	工第水 4-2-24号 日立市水道事業 宮田町地内外配水管更新工事	既設配水管	6	鋼管 φ 150mm L=270.0m、 10.0m、11.0m (3区間)
R5年3月	茨城県 筑西市 上下水道部	みどり町・一本松地内 配水管布設替工事(2工区)	既設配水管	10	ACP φ 300mm L=121.7m

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R5年3月	茨城県 水戸市 上下水道局	配水管布設替工事(第23工区)	既設配水管	5	φ 200mm L=133.0m
R4年4月	千葉県 成田市 水道部	水道事業管路耐震化工事 (並木町JR横断)	既設配水管 既設導水管	3	SGP φ 250 L=17.35m SGP φ 300 L=18.33m
R4年10月	東京都 墨田区都市整備部	旧すみだ健康ハウス 既存高温水配管処理工事	既設高温水管	17	鞆管 φ 600内管 φ 100-2本 L=33.1m+59.9m+4.8m
R5年3月	東京都 江戸川区土木部保全課	第二西小松吐出ゲート耐震改修工事	既設函渠内 空隙部	60	樋管2.0m×1.2m 内管 φ 600 L=26.2m
R5年1月	埼玉県 吉川市 水道課	R市街地石綿管布設替工事(R4-6)	既設配水管	6	ACP φ 200mm L=152.8m
R5年1月	埼玉県 蕨市 水道部	第173号ほか配水管布設替工事	既設配水管	1	DIP φ 100mm L=96.7m
R5年2月	埼玉県 大里農林振興センター	(深谷市)花園用水路充填工事	既設農水管	18	HP φ 400mm、φ 450mm L=101m
R5年2月	埼玉県 志木市 上下水道部	国道254バイパス整備に伴う 水道管布設付帯工事 4工区	新設配水管	4	鞆管 φ 700 内管 φ 500 L=16.0m
R5年3月	埼玉県 加須農林振興センター	(久喜市)令和4年度島中領地区 管水路更新工事	既設農水管	32	ACP φ 350mm L=129m ACP φ 200mm L=350m
R5年1月	埼玉県 戸田市 水安全部水道施設課	配水管更新工事	既設配水管	2	DIP φ 300mm L=15m
R5年3月	埼玉県 吉川市 水道課	R市街地石綿管布設替工事(R4-3)	既設配水管	7	ACP φ 200mm L=199.2m
R4年5月	静岡県 富士市 上下水道部	富士市国久保地先埋設残置管 内部充填処理工事	既設給水管	1	SP φ 25mm L=37.0m
R5年2月	静岡県 富士宮市 水道部	北山浄水場既設導水管充填工事	既設導水管	59	DIP φ 500mm L=276.7m
R4年7月	愛知県 岡崎市 上下水道局	導水管布設替工事	既設導水管	44	DIP φ 600mm L=76.4m DIP φ 450mm L=23.0m
R4年9月	愛知県 名古屋市 上下水道局	中村区下米野町3丁目地内 150耗配水管布設工事	既設配水管	4	铸铁管 φ 150mm、φ 100mm L=189.4m
R4年12月	愛知県 尾張農林水産事務所	水質保全対策事業大塚井筋地区 その11工事	橋梁空隙部	48	橋梁空隙部充填工
R5年2月	愛知県 東海市 水道部	拡張工事配水管布設工事 (市道伏見上野台線)	既設配水管	31	DIP φ 400mm L=200m
R5年2月	愛知県 東海市 水道部	拡張工事配水管布設工事 (市道上野台本通り線始め3路線)	既設配水管	347	DIP φ 600mm L=20m DIP φ 800mm L=590m
R4年7月	三重県 津市上下水道局	令和3年度下工公補第25号 野田調整池築造工事	既設雨水管	33	HP φ 900mm L=47.0m
R4年11月	三重県 企業庁北勢事務所	内径400耗送水管布設替工事 (長島町福豊)	既設送水管	162	DIP φ 400mm L=1172.6m 二分割施工
R4年11月	三重県 企業庁南勢事務所	内径350耗送水管撤去工事 (神坂～長谷)	既設送水管	200	DIP φ 350mm L=1884.8m 二分割施工
R5年2月	三重県 国交省 三重河川国道事務所	令和3年度1号亀山地区防災対策工事	既設雨水管	1	HP φ 300mm L=10m
R5年2月	三重県 津市上下水道局	美里町家所地内下水道管閉塞工事	既設下水管	2	HP φ 200mm L=36.2m
R4年4月	和歌山県 岩出市 上下水道局	市道波分1号線外 上水道管布設替工事	既設水道管	2	DCIP φ 100 L=220m
R4年5月	和歌山県 湯浅町 水道事務所	国道42号線配水管布設替工事(1工区)	既設配水管	5	ACP φ 150 L=295.3m
R4年5月	和歌山県 和歌山市 企業局管路整備課	和歌山市元町4丁目～九家ノ丁 配水管布設替工事	既設水道管	32	CIP φ 150 L=913.0m φ 300 L=137.0m
R4年8月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(622-4)上水道移設工事	既設水道管	1	DCIP φ 75 L=94.9m
R4年8月	和歌山県 有田川町 建設環境部水道課	田殿集排公共下水道接続に伴う 配水管布設工事	既設配水管	1	HIVP φ 75 L=70.0m
R4年9月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1222-10)上水道移設工事	既設水道管	4	VP φ 50～DCIP φ 100 L=648.4m
R4年10月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-13)上水道移設工事	既設水道管	7	VP φ 30～DCIP φ 100 L=1054.4m

施工年月	企業者	工事件名	対象管種	充填量 (m <sup>3</sup> )	備考
R4年10月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(922-7)上水道移設工事	既設水道管	8	VP φ30~DCIP φ100 L=1116.1m
R4年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-18)上水道移設工事	既設水道管	1	VP φ50~VP φ75 L=182.6m
R4年11月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1122-14)上水道移設工事	既設水道管	3	HIVP φ50~DCIP φ100 L=419.9m
R4年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1222-12)上水道移設工事	既設水道管	3	VP φ40~DCIP φ100 L=716.4m
R4年12月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(1022-9)上水道移設工事	既設水道管	9	DIP φ100~DIP φ150 L=531.6m
R4年12月	和歌山県 有田市 上水道事務所	有田川広域河川改良工事に伴う 仮設管設置工事	既設水道管	42	DIP φ300 L=482.0m
R5年1月	和歌山県 橋本市 水道環境部水道施設課	古佐田地区老朽管布設替工事	既設水道管	6	DIP φ350 L=53.0m
R5年2月	和歌山県 岩出市 上下水道局	(622-3)上水道移設工事	既設水道管	4	DCIP φ75 L=64.1m DCIP φ100 L=227.7m
R5年3月	和歌山県 日高町 上下水道課	水道管布設替工事	既設水道管	9	VP φ150 L=430.0m
R5年2月	奈良県 大和郡山市 上下水道部	電線共同溝工事に伴う 配水管布設替工事(第1工区)	既設水道管	1	DCIP φ150 L=36.0m
R5年2月	奈良県 香芝市 上下水道部	逢坂7-1号線他配水管布設替工事	既設水道管	2	DCIP φ100 L=50.0m DCIP φ150 L=50.0m
R5年3月	奈良県 御所市 水道局	橿原地区配水管布設替工事2工区	既設水道管	2	DIP φ75・ACP φ250 L=47.7m
R5年2月	大阪府 大阪広域水道企業団	廃止管撤去工事	既設導水管	192	DIP φ600mm L=556.3m DIP φ500mm L=84.41m
R4年8月	京都府 綾部市 上下水道部	川糸町配水管空隙充填処理修繕	既設水道管	2	DIP φ200 L=17.0m
R4年4月	岡山県 (株)クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	128	HP φ1000 L=155m
R4年4月	岡山県 (株)クラレ倉敷事業所	小田川付替事業に伴うクラレ送水管 撤去工事	既設送水管	120	HP φ1000 L=145m
R4年9月	岡山県 レイズネクスト(株)	ENEOS(株) B工場消火配管の地上化 更新工事(P・S地区)	既設水道管	36	SGP φ300 L=301m L=131m SGP φ200 L=154m
R5年2月	岡山県 レイズネクスト(株)	ENEOS(株) B工場消火配管の地上化 更新工事(P・S地区)	既設水道管	20	SGP14B L=220m
R5年2月	広島県 三次市 水道局水道課	三良坂地区老朽管更新工事(3工区)	既設水道管	1	VP φ50 L=427.8m (4分割施工)
R5年2月	山口県 防府市 上下水道局	市道天神町協和線 外 廃止配水管モルタル充填工事	既設配水管	230	CIP φ350 L=720m、530m、 350m、850m (4区間)
R4年10月	鹿児島県 南薩地域振興局	畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 万世・小湊1期地区 繰3-1工区	既設農水管	45	ACP φ450 L=45m、 231m、4m(3区間)
R4年12月	鹿児島県 鹿児島市 水道局	錦江処理場汚泥圧送管 撤去工事(その1)	既設下水管	18	DIP φ150 L=290m、360m、 470m(3区間)※堆積物あり

\* 施工事例紹介

No.	施工年月	企業者	工事件名	工事概要	充填量	備考
1	H21年2月	東京都 江戸川区 土木部	排水場水門操作台撤去 及び吐出し樋管中詰工事	樋管閉塞	158.0	堤防横断部 φ1200 他 4本 L= 138m
2	H21年10月	八王子市 環境部 水循環室	八幡町12番地先外配水管 撤去工事及び廃止工事	既設水道管 充填処理	47.3	国道20号縦断管 (夜間施工) φ400 L = 366.0m
3	H21年10月	国土交通省 北陸地方整備局	芋川寺野地区砂防堰堤工事	既設管渠充填	268.0	市道車道部縦断管 φ1800 L = 100m
4	H22年2月	さいたま市 水道局	老第 2143号布設替工事	既設水道管 充填処理	6.7	市道車道部縦断管 φ200 L = 212m
5	H22年3月	大阪ガス (株)	旧西島工場内 残置管充填工事	残置管充填	273.2	残置管(ガス管) φ1000 L = 200m他
6	H22年10月	JR東日本旅客鉄道(株) 大宮土木技術センター (さいたま市水道局 委託工事)	南浦和・東浦和間 58km 220m付近水道管新設工事	推進管 (鞘管) 水道本管 空隙充填	1.3	挿入本管 DIP φ400 L = 23.22m
7	H24年3月	福島県 郡山市 水道局	配水幹線モルタル充填工事 (1・2工区)	廃止水道管 充填処理	1,568.0	SP φ600 SP φ700
8	H25年1月	国土交通省 関東地方整備局	水道配水本管(寺島線) 中川横断部撤去工事	廃止水道管 充填撤去処理	592.0	廃止水道管 φ1800 L = 211.4m
9	H25年12月	JX日鉱日石 エネルギー(株)	場外配管撤去工事に関わる 陸上部工事	残置管充填	416.0	廃止油送管 φ300 L = 4655.3m



## 施工事例 1

企業者	東京都 江戸川区土木部
工事名	排水場水門操作台撤去及び吐出し樋管中詰工事
工事場所	江戸川区東小松川四丁目・西葛西一丁目・西葛西二丁目
施工年月	平成 21年 2月
工事概要	河川堤防を横断する廃止樋管の閉塞
施工内容	① 旧東小松排水場 鋼管φ700mm 延長28.2m 他 注入充填量 33.6 <sup>m</sup> ② 旧宇喜田排水場 RC管φ1500mm 延長45.2m 注入充填量 79.8 <sup>m</sup> ③ 旧小島排水場 鋼管φ1200mm 延長41.0m 注入充填量 46.4 <sup>m</sup>

前年度引き続き、中川左岸堤防に残置されている樋管部を充填処理したものである。工事は、3箇所4本に分散しており、全体充填量は158<sup>m</sup>とセルクリート工法としては大型工事となった。

本工事の特徴としては、一回(一日)の注入量が、旧宇喜田排水場の79<sup>m</sup>、旧小島排水場の46<sup>m</sup>で、車載式プラント1セットの施工では所定時間内に充填を完了することが困難であるため、定置式プラントSCM-2000と車載式プラントSCM-1000との組合せによりこれを施工した。

以下は、本工事の代表的な施工箇所、旧宇喜田排水場の施工状況である。

施工箇所位置図 東京都江戸川区西葛西一丁目





工事施工状況



注入口設備 流量計及び注入管設置状況



管内充填に伴う滞留水排出状況



小島児童遊園内 混合プラント作業ヤード  
機械稼働状況

1.0 $\text{m}^3$ 練り車載式プラント、2.0 $\text{m}^3$ 練り定置式プラント、  
コンクリートポンプ車及びラフタークレーン配置状況



吐出口設備 排水用ホース及び予備注入管



充填完了の確認 吐出口からの流出状況



## 施工事例 2

企業者	八王子市 環境部水循環室		
工事名	八幡町 12番地先外配水管撤去及び廃止工事		
工事場所	八王子市八幡町 8番地先から同町 10番地先まで		
施工年日	平成 21年 10月		
工事概要	国道 20号線車道部に埋設された廃止水道管の内部充填処理		
施工内容	施工箇所①	鋳鉄管 φ400mm 延長 170.0m	注入充填量 21.4m <sup>3</sup>
	施工箇所②	鋳鉄管 φ400mm 延長 196.0m	注入充填量 24.7m <sup>3</sup>
	施工箇所③	鋳鉄管 φ100mm 延長 110.0m	注入充填量 0.88m <sup>3</sup>
	施工箇所④	鋳鉄管 φ100mm 延長 30.0m	注入充填量 0.24m <sup>3</sup>
		全体充填量	47.3m <sup>3</sup>

本工事は、国道 20号線車道部を縦断して埋設された廃止水道管をセルクリート工法により、内部充填処理したものである。

工事施工箇所は、八王子市の市街地に位置し、幹線道路で交通量が多いため、夜間作業による施工が条件付けられた。

一回(一日)の作業が、場内移動を伴う 26m<sup>3</sup>、と夜間作業としては厳しい条件であったが車載式プラント SCM-1000 により、全体 48m<sup>3</sup>を二日間で施工した。

工事施工場所：八王子市八幡町 8-4 ～ 13-7 地内



施工箇所位置図





## 工事施工状況

夜間作業での作業帯設置及び車載式プラント、材料運搬車両の配置状況



注入口及び吐出口設備設置状況

昼間、国道を交通開放するため、消火栓用ブロック柵を使用し、路面仮復旧を行った。



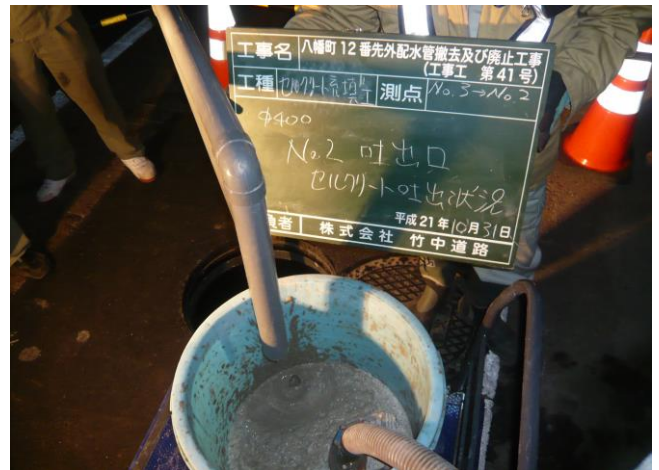
到達側管内滞留水処理設備

排出された滞留水のポンプ排水



充填完了確認

滞留水排出後、充填材料の流出を確認し、充填作業を終了する。





### 施工事例 3

企業者	新潟県 北陸地方整備局	
工事名	芋川寺野地区砂防堰堤工事	
工事場所	新潟県 長岡市山古志 地内	
施工年月	平成 21年 11月	
工事概要	既設管渠充填	
施工内容	既設管渠 φ1800mm 100m	注入充填量 268.0m <sup>3</sup>

本工事は、平成16年に発生した新潟県中越地震による地滑りで、芋川本線の河道閉塞が発生し、コルゲート管φ1800mmにて仮設排水を行っていた。砂防堰堤工事の完了後、堰堤下に埋設された仮設排水路は、大口径で常時流水状態である事から、充填材の耐水性・流動性が求められセルクリート工法が選定された。

セルクリートの定置式プラントSCM-2000を4基使用し、コンクリートポンプ車にて充填を行った。吐出口において、セルクリートの吐出を確認し充填を完了した。

後日、ボーリングにて充填の状況を確認した結果、仮排水路内部は完全に充填されており、材料分離や空隙は確認できなかった。

工事施工場所：セルクリート充填施工区間



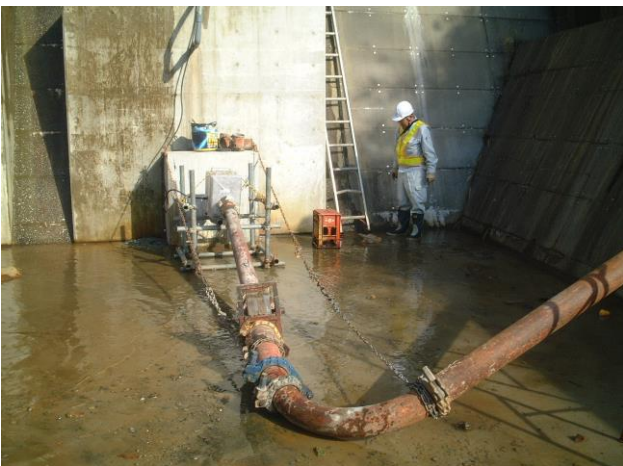


工事施工状況

プラント基地の設備



配管及び注入設備



セルクリートの吐出状況



ボーリングによる充填確認



材料分離や空隙が無い事を確認

## 施工事例 4

企業者	さいたま市 水道局
工事名	老第 2143号布設替工事 既設管充填処理工
工事場所	さいたま市浦和区前地 3-11-16 ~ 3-18地内
施工年日	平成 22年 2月
工事概要	市道車線部の縦断方向に埋設された廃止水道管の内部充填処理
施工内容	鋳鉄管 $\phi$ 200mm 延長 212.0m 注入充填量 6.7m <sup>3</sup>

本工事は、京浜東北線浦和駅から東に延びる市道の車道部を縦断して埋設された廃止水道管をセルクリート工法により、内部充填処理したものである。

工事施工箇所は、さいたま市浦和区の市街地に位置し、交通量が多いが、片側交互通行により、車載式プラント SCM-1000を使用し、昼間作業により施工した。

工事施工場所：さいたま市浦和区前地 3-11-16 ~ 3-18  
 $\phi$  200mm 延長 212m 充填量 6.7m<sup>3</sup>





## 工事施工状況

### 工事施工箇所の状況



## 注入側プラント設備及び注入設備配置状況



### 注入側作業状況



### 注入口(充填完了時)の状況



### 到達側 吐出口設備の状況



### 吐出管設置状況



### 管内滞留水の排出



### 充填完了確認:管内滞留水排出後の充填材流出



## 施工事例 5

企業者	大阪ガス 株式会社		
工事名	旧西島工場内 残置管充填工事		
工事場所	大阪府 大阪市此花区西島5丁目 地内		
施工年月	平成 22年 3月		
工事概要	廃止管内部注入充填処理		
施工内容	铸铁管	φ 1000mm L=200m	注入充填量 273.2m <sup>3</sup>
	铸铁管	φ 800mm L=200m	
	铸铁管	φ 500mm L=80m	

本工事は、大阪ガス(株)旧西島工場内のガス管(内面コーラール被覆)を開削撤去が困難なため、セルクリート工法により充填したものである。

施工量は1日最大で157m<sup>3</sup>となるため定置式プラントSCM-2000を2組使用し、注入はコンクリートポンプ車を使用し、プラント基地から注入口までの距離が約30m離れた場所にあるためコンクリートポンプ車から配管し注入を行った。

注入管がコーラール被覆であることから、セルクリートの希釈・材料分離及び油脂の溶出が懸念されたが、吐出口による排水の状況から、濁水及び油の溶出の発生などは見受けられず注入することができた。

工事施工場所：大阪府 大阪市此花区西島5丁目





工事施工状況

プラント基地の設備



コンクリートポンプ車による注入設備



コンクリートポンプ車から注入口までの配管



滞留水の排出状況



セルクリート吐出状況





## 施工事例 6

企業者	JR東日本旅客鉄道(株) 大宮土木技術センター (さいたま市水道局 委託工事)
工事名	南浦和・東浦和間 58k 220m付近 水道管新設工事
工事場所	埼玉県さいたま市南区大田窪地先
施工年月	平成 22年 10月
工事概要	JR武蔵野線軌道横断部の推進管(鞘管)と水道本管との空隙充填
施工内容	推進管(鞘管) $\phi$ 500mm(内径) 挿入本管 DIP $\phi$ 400mm(外径 一般部406 接合部 454) 充填延長 L = 23.22m 注入充填量 1.25 $\text{m}^3$

本工事は、JR武蔵野線を横断する $\phi$  400mm水道本管の布設工事のうち、推進管(鞘管)と水道本管との空隙をセルクリート工法により、充填処理したものである。

本工事は、推進管(鞘管)と水道本管との隙間が本管接合部最小間隔 40mmと、非常に厳しい条件での施工であったが、最大注入圧 0.03Mp以下で無事充填を完了した。

工事施工場所：さいたま市南区大田窪地先



工事施工状況

推進管発進立坑設備



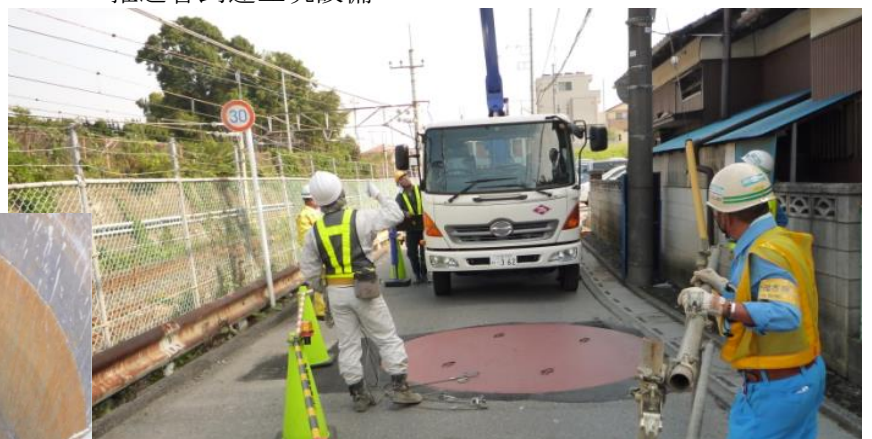
注入充填用車載式プラント設備設置状況(発進基地側)



注入口設備設置状況



推進管到達立坑設備



到達側吐出管設備設置状況





## 施工事例 7

企業者	福島県 郡山市水道局	
工事名	配水幹線モルタル充填工事（1工区・2工区）	
工事場所	市道 笹川多田野線ほか 郡山市大槻町字胡桃沢～安積町荒井 地	
施工年月	平成 24年 3月	
工事概要	廃止水道管内部充填	
施工内容	1工区	2工区
	SPφ600mm L= 941.0m SPφ700mm L= 941.0m 充填量 = 691.0m <sup>3</sup>	SPφ600mm L= 1195.0m SPφ700mm L= 1195.0m 充填量 = 877.4m <sup>3</sup>

本工事は、市道笹川多田野線に埋設される廃止水道管（工事総延長2.136m）をセルクリート工法により、充填処理を行った。

注入立坑は1工区・2工区共に1箇所ずつ設置し、並行して埋設されているSPφ600、SPφ700mmを両方向へ充填した。

プラントはSCM-2000を4基使用し、1日最大施工量は276m<sup>3</sup>でコンクリートポンプ車にて充填を行った。到達口においてセルクリートの吐出を確認し充填施工完了とした。

工事施工場所：郡山市大槻町胡桃沢～安積町荒井 地内



工事施工状況

プラント基地の設備



1工区



2工区

注入状況



廃止管及び注入口の取付け



注入口加工状況



到達口にてセルクリートの吐出を確認



## 施工事例 8

企業者	国土交通省 関東地方整備局
工事名	H24水道配水本管(寺島線)中川横断部撤去工事
工事場所	東京都葛飾区新宿1丁目地先
施工年月	平成 25年 1月
工事概要	廃止水道管内部充填 铸铁管 $\phi 1800\text{mm}$ L=211.4m
施工内容	

注入充填量 592.0 $\text{m}^3$

本工事は、一級河川中川を横断する $\phi 1800\text{mm}$ の廃止水道管の撤去に伴い、河川からの流水を防ぐため、セルクリートを充填し撤去工事を行った。

河川の横断部であることから分割した施工ができず、セルクリート工法で最大の1日施工量592 $\text{m}^3$ の充填を行った。

プラントはSCM-2000を6基使用し、施工体制を2班に分け充填を行い施工開始から19時間後に無事に充填を完了することができた。19時間後の吐出したセルクリートモルタルについては、固りなどはなく、材料の分離も確認されなかった。

1年半後、開削撤去した廃止水道管内部断面を確認したところ内部は完全に充填されており、材料分離も確認されなかった。

工事施工場所：東京都葛飾区新宿1丁目地先



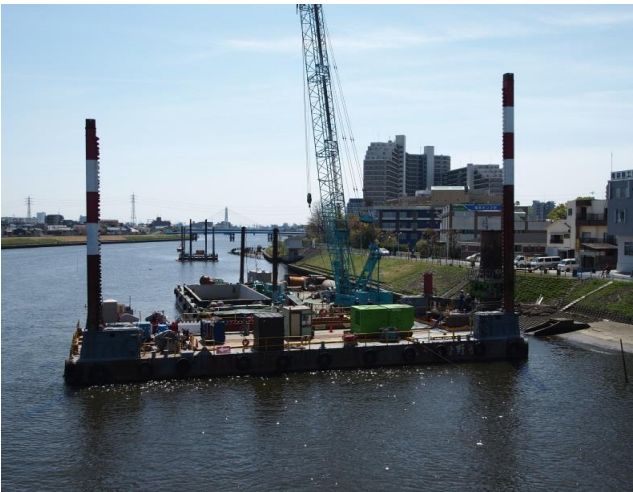


工事施工状況

プラント基地の設備



充填完了後の廃止管撤去の様子



開削撤去された廃止管の断面確認(φ1800)



完全に充填され材料分離や空隙は見られない

## 施工事例 9

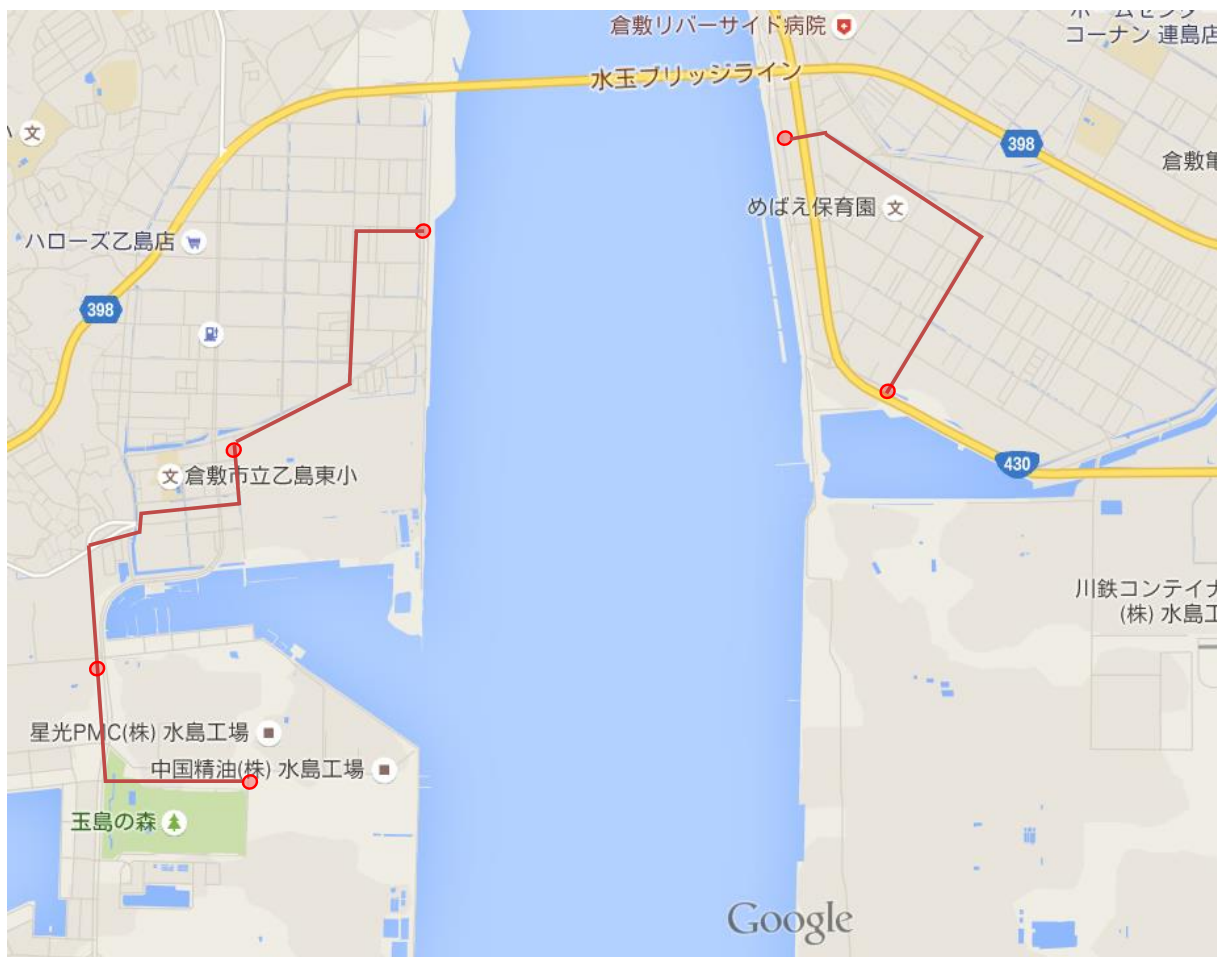
企業者	岡山県 JX 日鉱日石エネルギー(株)		
工事名	場外配管撤去工事に関わる陸上部工事		
工事場所	岡山県 倉敷市玉島・水島 地内		
施工年月	平成 25年 12月		
工事概要	廃止油送管の内部充填処理		
施工内容	廃止油送管	φ 300mm	943.1m
	廃止油送管	φ 300mm	1137.1m
	廃止油送管	φ 300mm	1270.0m
	廃止油送管	φ 300mm	1305.1m
		注入充填量	324.33m <sup>3</sup>

本工事は、JX日鉱日石エネルギー(株)水嶋製油所から中国電力玉島発電所までの油送管をセルクリート工法により、充填処理したものである。

施工に先立ち、注入立坑の掘削位置が制限されたため、注入延長が最大で1300mと長距離となり、注入圧力が高くなる可能性があった。また、注入口付近にプラント基地を設置する事が困難であったため、プラント基地からセルクリートを運搬し、注入する事となった。

注入延長が長距離であると共に、油送管の屈曲部・高低差が多数存在する中での注入であったがφ 300mm注入延長1305.1mを最大注入圧力0.7Mp程度で無事注入することができた。

工事施工場所：岡山県 倉敷市玉島・水島 地内





工事施工状況

プラント基地の設備



コンクリートポンプ車による注入設備



アジテーター車による運搬(注入口側)



到達側設備設置状況(オイルマットを使用)



セルクリート吐出状況



# セルクリート工法組織一覧

## 一般社団法人 セルクリート工法研究会

株式会社 テクノクリート (内)  
〒160-0004  
東京都新宿区四谷三丁目11番 光徳ビル303号室  
tel : 03-5341-4318 / fax : 03-5341-4317  
E-mail : info@cellcrete.jp

## 技術開発センター

株式会社 建辰  
〒963-8061  
福島県郡山市富久山町福原字上台28-1  
tel : 024-921-5077 / fax : 024-921-9006  
E-mail : info@kenshin-r.co.jp

## 総代理店

### 東北地区総代理店

東開クレテック 株式会社  
〒963-8041  
福島県郡山市富田町字菱内16  
tel : 024-962-2282 / fax : 024-962-4303  
E-mail : cretec02@tokai-cretec.co.jp

### 関西地区総代理店

F K D株式会社  
〒621-8438  
京都府京都市伏見区深草フチ町 14-27  
tel : 075-642-6760 / fax : 075-645-2608  
E-mail : selcrete@kyoto-fkd.co.jp

# 地区代理店一覧

## 茨城地区代理店

株式会社 アイカン  
〒310-0817  
茨城県水戸市柳町2-11-1  
tel : 029-233-0720 / fax : 029-221-1176  
E-mail : aikan-mail@forest.ocn.ne.jp

## 群馬地区代理店

藤会建設 株式会社  
〒371-0232  
群馬県前橋市茂木町133-1 ハイフレッド<sup>®</sup>もてぎ205  
tel : 027-212-9369 / fax : 027-212-9369  
E-mail : i.s19801016@gmail.com

## 東京・山梨・新潟・北海道地区代理店

株式会社 斎庄設備  
〒167-0043  
東京都杉並区上荻1-18-3-308  
tel : 03-6909-0203 / fax : 03-3392-5807  
E-mail : daigo@saisyosetub.com

## 埼玉地区代理店

株式会社 ネスト  
〒353-0002  
埼玉県志木市中宗岡2-7-3  
tel : 048-473-8011 / fax : 048-473-8011  
E-mail : nagumo.mamoru@taupe.plala.or.jp

## 静岡地区代理店

有限会社 三友駿河  
〒410-0054  
静岡県沼津市北高島町7-1  
tel : 055-923-2861 / fax : 055-924-3251  
E-mail : sanyou-s@muse.ocn.ne.jp

## 愛知地区代理店

杉江建設工業 株式会社  
〒445-0055  
愛知県西尾市市子町大宮西79-1  
tel : 0563-65-8570 / fax : 0563-65-8571  
E-mail : eigyou@sugie-kk.co.jp

## 三重・愛知地区代理店

有限会社 共和建設  
〒510-0256  
三重県鈴鹿市磯山4-8-25  
tel : 059-387-1921 / fax : 059-388-0115  
E-mail : seru@kyouwa-1921.com

< ㄨㄜ >



< ㄨㄟ >

セルクリート工法 工法説明資料

発行者

一般社団法人  
セルクリート工法研究会

【本部】

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目1番  
光徳ビル 3F 303号室  
(株式会社 テクノクリート内)

TEL : 03-5341-4318 / FAX : 03-5341-4317

令和5年6月

※本資料は予告なく変更することがあります。